



外国出張報告書

平成 26 年 2 月 18 日

1. 出張国名 ラオス
2. 出張月 平成 26 年 1 月～2 月
3. 出張目的 ラオスにおける在来大型魚の資源生態調査及び生簀・
池養殖実験モニタリング：C
4. 成果の概要

プロジェクト対象村における最も重要な商業漁業対象種であるライギョの資源生態調査を進め、年齢解析および暫定的成長モデルを構築した。

また、同村で実施中のナマズ類を用いた網生簀養殖試験では、農民による自家製餌料と市販餌料を用いて成長を比較したところ、わずかながら前者の方が優れた成長を示し、価格の安い自家製餌料で十分な成長が得られることが示唆された。